

給食だより



『早ね 早起き
あさごはん』
シンボルマーク



あけましておめでとうございます

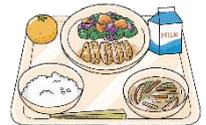
早いもので、1年のまとめの3学期がはじまりました。寒い日が続きますが、換気や手洗い・消毒をしっかり行い、感染予防に努めましょう。給食は1月9日(木)からです。本年も引き続き、衛生面に細心の注意をはらい、安全でおいしい給食を提供できるよう取り組んでまいります。学校給食運営へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



1月の給食目標

給食について知ろう!

給食の時間では、準備から片づけの実際の活動をくりかえし行うことで、望ましい食習慣と食に関する実践力を身につけることができます。1/24~30の全国学校給食週間を通して、学校給食の意義や役割などをみなさんに知ってもらい、給食についてあらためて考える機会にしてほしいと思います。この機会に、好きな献立や給食時間の印象深い出来事など、給食の思い出をご家庭で話してみてもいいですか?



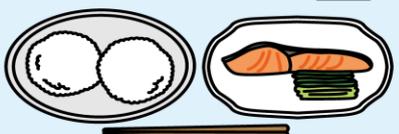
1月24日~30日は、全国学校給食週間です!

日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町(現:鶴岡市)の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりとされています。その後、各地に広まったものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和21年にアメリカの支援団体「LARA(アジア救済公認団体)」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されることになりました。昭和21年12月24日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和25年度からは、冬季休業と重ならない1月24日~30日までの1週間を「全国学校給食週間」とすることが定められました。



学校給食の移り変わりをみてみよう!



明治22年	戦後(昭和20~30年代)	現在
 <p>私立忠愛小学校で提供されたとされる給食。</p>	 <p>支援物資の脱脂粉乳や缶詰、小麦粉などを使った給食。</p>	 <p>地域でとれる旬の食材を取り入れ、郷土料理や行事食、世界の料理など、食育の教材となる給食。</p>

はんしん あわじ だいしんざい ねん
阪神・淡路大震災から30年

さい がい じ しょく そな
災害時の「食」を備えましょう

1995（平成7）年1月17日に阪神・淡路大震災が発生し、今年で30年となります。昨年元日に発生した令和6年能登半島地震が記憶に新しいですが、この30年の間にも各地で大きな災害が頻発しています。災害発生直後は支援が届かないということを前提に、一人ひとりが自分の命は自分で守ることを意識し、普段から備えをしっかりとしておくことが大切です。

さい がい じ しょく そな
災害時の食の備え

★非常食・日常食品・持ち歩き用品の3つを備えておきましょう。水と熱源は必需品です。

そのまま食べられる
非常食

アルファ化米、缶詰、レトルト食品、菓子類など

ローリングストックで備える
日常食品

お米、乾麺、乾物、日持ちの野菜・果物、調味料など

外出時の
持ち歩き用品

飲料水、チョコレート・あめなどの菓子

水は調理用も含めて1人1日3リットル必要とされています。できれば1週間分備えておく目安です。

ひとり1日3リットル



カセットコンロとボンベがあれば、温かい料理を食べることができます。あらかじめ使い方を確認しておきましょう。

家庭で備蓄リストの作成を！

家族の好みや状況によって必要な物は異なります。家庭で備蓄リストを作成し、必要な物を準備しておきましょう。



赤ちゃん用ミルク、食物アレルギー対応食品、介護用食品など

3学期も学校給食へのご協力をよろしくお願いいたします

- ★給食で必要なもの
- ランチョンマット
 - くちぶき用タオル
 - マスク（配膳時に原則全員着用）

- ★洗濯のお願い
- 給食当番は白衣・帽子を週末に持ち帰ります。また、ワゴンカバーはクラス毎で順番に持ち帰ります。洗濯をして、週明けに持たせてくださいますようお願いいたします。
-
- 白衣や帽子の洗濯をいつもありがとうございます

こんげつ 今月の旬の食材

- ・だいこん
- ・かぶ
- ・にら
- ・れんこん
- ・みずな
- ・ねぎ
- ・ブロッコリー
- ・みかん
- ・りんご

毎日の給食および使用食材の産地は学校HPにて公開しています。ご覧ください。